

# 3月26日は パープルデー 世界的な てんかん啓発の日です。

てん  
かんは人  
口

100人あたり  
1人前後の患者さんが  
いると考えられており、  
日本には100万人以上の  
患者さんがいると推定され

大阪市にも人口から  
2~3万人の患者さん  
になります。

ています。  
推定すると、  
がいること

このように

患者さんの数もとても多く、ありふれた病気  
にしかすぎないてんかんが、古くから好奇や  
差別、偏見などの対象になってきました。これは  
日本だけの現象ではなく、世界中の患者さんが  
同じような状況の中にいます。世界保健機関 (WHO)  
は1997年から国際てんかん協会 (当事者団体)、  
国際てんかん連盟 (医療者団体) とともに “Out of  
Shadows” キャンペーンを行い、てんかんに対する啓発活  
動を行ってきました。また2015年5月のWHO 総会では  
てんかんに対する特別決議が採択され、全世界に対しててんかん  
の医療や社会啓発に対する取り組みが求められているところ  
です。“パープルデー” それは、世界中で行われている  
「てんかん」の啓発キャンペーン。「てんかん」という  
病気をもつ人は、100人に1人。珍しい病気では  
ありませんが、なかなか人に打ち明けられない  
悩みをもっている人が多くいます。「てんかんを  
もつ人を、ひとりぼっちにしない」3月26日、  
紫のものを身につければ、あなたも応援の  
メッセージを伝えることができます。あなたも  
「パープルデー」に参加してみませんか？

Do you know “Purple Day”? Purple Day  
is a worldwide awareness campaign for  
epilepsy. 1/100 people have Epilepsy. Epilepsy  
is a common disease, but many people with  
epilepsy feel afraid to share their struggles  
with epilepsy because

てんかんって  
of  
discrimination. 知っていますか？

People who have epilepsy are not alone.

You can tell your support message by  
putting on something purple on March 26th.

Why don't you join the “Purple Day” with us?

“パープルデー”は2008年カナダで9歳の少女だった

Cassidy Megan (キャシディー・メーガンさん) が、自らの  
てんかんについて周囲に打ち明ける際に経験した様々な葛藤を  
通じ、「世界中の人にてんかんについてもっとよく知ってほしい。

てんかんであるがために差別や孤独を感じている人に、あなたは  
一人ではないと伝えたい」という願いから創設されたてんかん啓発  
イベントです。“パープルデー”の紫は彼女が愛するラベンダーの色に

由来しています。現在では3月26日やその前後に、世界各国でてん  
かん啓発活動が行われるようになっていきます。日本でも全国てんかん

センター協議会などが中心となって、「パープルデー企画実行委員会」

が組織されており、日本各地でイベントが行われるようになっていきます。

関西でも2016年10月には第43回日本てんかん協会全国大会に合わせ、

和歌山城のライトアップなどのイベントが行われました。2015年7月には

創始者であるキャシディー・メーガンさん自身がアニタ・カウフマン財団

(The Anita Kaufmann Foundation, てんかんや脳外傷を持つ

人々に関する啓蒙活動を行っている団体。パープルデーの世界的

スポンサー) の関係者とともに来日し、各地の

パープルデーに関連する人々と交流する機会

もありました。我々は大阪でも てんかんの患者さん

のためにこのパープルデーの趣旨に賛同し、

啓発活動を行いたいと

願うものであります。

【主催】パープルデー大阪実行委員会

【共催】厚生労働省 (科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業 希少てんかんに関する包括的研究班)

【協賛】ユーシービージャパン株式会社、第一三共株式会社、エーザイ株式会社

【特別協力】近鉄不動産株式会社

【後援】日本てんかんセンター協議会、日本てんかん協会大阪支部、大阪てんかん研究会、大阪府教育委員会、堺市教育委員会

読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、産経新聞社、NHK 厚生文化事業団近畿支局、大塚製薬株式会社、YG グループ、

株式会社ノーサイド、株式会社ノックオンザドア、(一社)パープルデージャパン

【Special Thanks】パープルデー大阪の活動を支える皆様、全国のパープルデーの皆様

Purple  
Day  
OSAKA